

別表(1)

## 教育課程及び授業日時数

ブライダル・ビューティー科

課程		専 門 課 程	単 位 表 示					
学 科		ブライダル・ビューティー科	第 1 学 年	第 2 学 年				
科 目		第 1 学 年	第 2 学 年	第 1 学 年	第 2 学 年			
一般科目	1	コミュニケーション活動Ⅰ	60		2			
	2	コミュニケーション活動Ⅱ		60		2		
	3	IT活用Ⅰ	30		1			
	4	IT活用Ⅱ		30		1		
専門科目	5	ブライダル基礎A	60		2			
	6	ブライダル基礎B	30		1			
	7	ブライダル実習	30		1			
	8	ブライダルプロジェクト		60		2		
	9	デザイン基礎	30		1			
	10	化粧品学	30		1			
	11	メイク実習Ⅰ	120		4			
	12	メイク実習Ⅱ		90		3		
	13	ネイル実習	60		2			
	14	ネイルアートⅠ	60		2			
	15	ネイルアートⅡ		90		3		
	16	ヘア創作実習Ⅰ	60		2			
	17	ヘア創作実習Ⅱ		60		2		
	18	アロマテラピー	30		1			
	19	着付けⅠ	30		1			
	20	着付けⅡ		30		1		
	21	伝承美	30		1			
	22	マーケティング	30		1			
	23	礼法Ⅰ	30		1			
	24	礼法Ⅱ		30		1		
	25	接遇マナーⅠ	30		1			
	26	接遇マナーⅡ		30		1		
	27	企業研究		30		1		
	28	服飾造形Ⅰ	30		1			
	29	服飾造形Ⅱ		30		1		
	30	色彩学	60		2			
	31	パーソナルカラーⅠ	30		1			
	32	パーソナルカラーⅡ		60		2		
	選択科目	33	ブライダルプロデュース		60		2	
		34	着付けⅢ		30		1	
		35	接遇マナー検定特講		30		1	
		36	メイクトレーニング		60		2	
37		ネイルトレーニング		60		2		
特別科目		38	キャリアプランⅠ	30		1		
		39	キャリアプランⅡ		30		1	
		40	産学連携プロジェクトⅠ	60		2		
		41	産学連携プロジェクトⅡ		30		1	
		42	卒業制作		120		4	
		43	ブライダル・ビューティー特別実習Ⅰ	30		1		
		44	ブライダル・ビューティー特別実習Ⅱ		30		1	
		選択科目	45	接遇マナー検定特講		30		1
			46	研修旅行		60		2
			47	インターンシップ		60		2
			48	ボランティア活動		60		2
			49	チャレンジプログラムⅠ	30		1	
			50	チャレンジプログラムⅡ		30		1
			51	チャレンジプログラムⅢ		30		1
単 位 合 計					33	33		
年 間 履 修 時 間			990	990				
年 間 授 業 日 数			180	180				

注) 選択科目は2年次において180時間以上履修しなければならない

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
コミュニケーション活動Ⅱ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	60	2	菅 麻紀	
授業の目的・目標						
<p>思いやりの気持ちをもって、相手と意思疎通がとれるようになる。          コミュニケーションスキルを高め、協調性をもって信頼関係を築けるようになる。</p>						
授業の概要						
<p>グループ活動を通して、コミュニケーションの重要性を理解し、          相手と考えや意思を伝え合い、理解し合うことを学ぶ。</p>						
成績評価の方法						
1. 課題（提出率と提出された課題の完成度）				課 題	20%	
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	40%	
3. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢）				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
1～6. オリエンテーション（始業式・終業式など）						時間数
7. 8. オリエンテーション（歓迎会）						12
9～11. 球技大会						4
12～14. セミナー・研修など						6
15～28. 学校行事・学科活動など						6
29. 30. 卒業生を送る会						28
						4
その他			関連科目			

シラバス(授業概要)				年 度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名		授 業 形 態		学 科 ・ コー ス	
I T 活 用 II		講 義 ・ 演 習		ブ ラ イ ダ ル ・ ビ ュ ー テ ィ ー 科	
履 修 学 年	履 修 学 期	必 修 ・ 選 択	時 間 数	単 位 数	担 当 教 員
2	通 年	必 修	30	1	鈴 木 栄 人
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
デジタル機器を活用して、自己表現を行うスキルを養う。 スマートフォンとパソコンとを連携させて活用することができる。					
授 業 の 概 要					
ショートムービーの考え方、表現方法を学び、自分紹介のプロモーションビデオを作成する。					
成 績 評 価 の 方 法					
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率)				課 題	40%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平 常 点	30%
3. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)				学 習 意 欲	30%
使 用 テ キ ス ト ・ 教 材					
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画					
					時間数
1. オリエンテーションスマホとパソコンの連携操作					2
2. スマートフォンのアプリ研究					2
3. PV研究 (クールなPVの構成を調査する)					2
4. PV研究 (調査結果の提出)					2
5. 企画作成					2
6. 企画作成・素材収集					2
7. シナリオ・絵コンテ作成					2
8. 動画編集1					2
9. 動画編集2					2
10. 音楽編集					2
11. 作品制作1					2
12. 作品制作2					2
13. 作品制作3					2
14. 作品制作4					2
15. 作品鑑賞・評価					2
そ の 他			関 連 科 目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名		授業形態	学科・コース			
ブライダルプロジェクト		講義・演習	ブライダル・ビューティー科			
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	60	2	海老江 美紀 西原 慎吾 境 香良里	
授業の目的・目標						
専門性、時代性にあつた知識を身につけ、ウェディングコーディネーターとしての提案力を備える。						
授業の概要						
ブライダルの流れを実践し専門性を磨き、トータルウェディングコーディネートを学ぶ。						
成績評価の方法						
1. 課題（提出率と提出された課題の完成度）					課題	30%
2. 平常点（主体的な授業参加度）					平常点	30%
3. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢）					学習意欲	40%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	今後の授業スケジュール・現代の現状	2	16.	17. 制作・衣装合わせ②	2	
2.	婚礼の概要・役割	2	18.	進行内容検討	2	
3.	ブライダルスタッフの仕事と役割について	2	19.	20. テーブルサービス練習	2	
4.	プランニングの提案力	2	21.	花材打ち合わせ（フラワー科）	2	
5.	グループ決定・グループごとコンセプト決定	2	22.	制作仕上げ・会場での打ち合わせ	2	
6.	プランニング	2	23.	最終確認（進行表・必要備品搬入物確認）	2	
7.	グループごとプレゼン計画	2	24.	最終確認（各役割確認・スタッフ衣装確認）	2	
8.	グループごとプレゼン用ビジュアルボード制作	2	25.	26. 校内リハーサル	2	
9.	プレゼンテーション	2	27～30.	ゲネプロ（搬入・会場セッティング・リハーサル）	4	
10.	フィードバック（構成・テクニックの再検討）	2	31～34.	模擬結婚式施行・搬出	8	
11.	役割分担決定・内容決定・確認	2	35.	講評・総括	2	
12.	役割ごとのスケジュール決定・確認	2				
13.	模擬挙式&模擬披露宴の進行内容検討	2				
14.	制作開始・衣装合わせ①	2				
15.	必要なアイテムリストアップ・予算振り分け	2				
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイク実習Ⅱ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	90	3	岡野 訓子 加藤 亮臣
授業の目的・目標					
<p>即戦力となり人に対する配慮・周囲への気配り・挨拶、時間を守る・道具を清潔に保ち清潔感あたる身支・姿勢で技術、接客ができるようになる。 顔分析を行いテーマまたは必要イメージを適切な技術でメイクアップで表現できる。</p>					
授業の概要					
<p>美容の現場（美容部員・ブライダルメイク・TV・撮影・メイクセラピー・メディカルメイクデモスト等）で、モデル又はお客様に適切な判断と必要な技術でメイクや接客のマナー・ルールを学ぶ。</p>					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率）				課 題	30%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
白衣・メイク道具一式・クリアファイル・タオル・ティッシュペーパー・ゴミ袋					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 2. シュウウエムラメイクアップコンテスト テーマカラージュ作成					5
3. 4. 個性を伸ばす強調メイク					10
5. 6. 標準から修整メイク					10
7. 8. 写真の見せ方見え方					10
9. 10. 骨格の認識					10
11~14. テーマ表現					20
15. 16. メイク完成チェック					10
17. 18. 時間測定メイクチェック					10
19. 20. コンテスト提出撮影					5
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ネイルアートⅡ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	90	3	小出 香織
授業の目的・目標					
JNECネイリスト技能検定試験2級取得。 サロンワークで通用するネイルケアの知識・技術の習得をし、 ネイル関係・美容関係の就職に繋げる。					
授業の概要					
1年時のジェル授業の復習（新型コロナ対策のための休校分代替え） JNECネイリスト技能検定試験2級取得を目標に、サロンワークでネイルケア・リペア・ネイルアートをプロフェッショナルな知識・技術で施術できるよう学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度、出席率） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢、検定可否、学科テスト、実技テスト）				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
1年時で配布の教材・2年時で配布の教材  タオル2枚・キッチンペーパー・アルミホイル・JNAテクニカルシステム					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 2. リペア学科・教材の確認					4
3. 4. グルーオン・シルクラップ・オフ					6
5. 6. チップラップ チップアプリケーション・実習					6
7. 8. チップラップ ファイリング・実習					6
9. 10. チップラップ実習					6
11~14. チップラップ実習（相モデル）					12
15. 16. 2級検定対策デモンストレーション・解説					12
17~20. トータル実習					12
21. 22. カラーリング実習					6
23. 24. モデルの仕込みについて					6
25~28. トータル実習（相モデル）					6
29. 30. 検定対策実技チェック（相モデル・本番モデル）					8
その他			関連科目		
※工程ごとに確認テストを行い、出来ていない場合は次回再CHECK。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ヘア創作実習Ⅱ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	前田 紗侑里 海老江 美紀
授業の目的・目標					
シュウウエムラコンテストを通し、1年で学んだ基礎を生かし、想像力を働かせることにより、考える力をみにつけ、人に施術することを実践し、相手の心情をよみ、丁寧に扱うことにより、社会性行動力を伸ばす。					
授業の概要					
シュウからの課題テーマに合わせた作品作り。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課 題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
ウィッグ・コーム・ヘアピン類・クランプ・ホットカーラー・コテ・アイロン・ワックス・スプレー・白衣					
授業内容・授業計画					
1. 2. シュウウエムラコンテストについて、モデル選び・コラージュ 3. 4. 作品の伝え方、オリジナル作品を作る為の考え方 5~10. 実際に相モデルで作成開始 11~16. 相モデルを通してブラッシュアップ 17. 18. 時間を図りながら、発表 19. 20. フォトコン撮影					時間数 10 10 10 10 10 10
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
着付けⅡ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	守谷 豊知 望月 奈緒美
授業の目的・目標					
<p>きもの美学は、精神性・装飾性、機能性等が調和して成立させることを実習、技と心のスキルアップを求め、式服（留袖や振袖・色無地・袴姿等）着つけ・着せつけ・一般知識及び実技を身につける。</p>					
授業の概要					
<p>他装の着つけに力を入れ、将来的には美容師やブライダル関連の仕事に就くことも考え、相手に対する思いやり・人間性等きものを通して学ぶ装いの理解、コミュニケーションの大切さ・社会人として自信を持って活躍することを目的とする。</p>					
成績評価の方法					
1. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	40%
2. 学習意欲（授業に取り組む姿勢、実技試験、筆記試験、歩き姿のテストを含む）				学習意欲	60%
使用テキスト・教材					
<p>着つけ1の教材すべて使用・（テキスト・コンビネーション・ファンデーション・サッシュ・クリップ・仕立て襟付き長襦袢・足袋・タオル3）</p>					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション・着付け方模範・資料の確認					2
2. 着付け方と帯の種類、着物のマナー（礼儀作法・着物姿で進める）					2
3. 2回目の反復練習（体の線・動きを美しくキープ）					2
4. ミセスの礼装について（留袖・袋帯）枕・帯揚げ・帯締め結び方①					2
5. ミセスの礼装について（留袖・袋帯）枕・帯揚げ・帯締め結び方②					2
6. ミスの礼装について（振袖・袋帯）相手に結ぶふくら雀（着物着装にて）①					2
7. ミスの礼装について（振袖・袋帯）相手に結ぶふくら雀（着物着装にて）②					2
8. 袴の歴史・着付け方・畳み方・名称・帯結び（半幅帯で一文字）					2
9. 袴の着せ方（相モデル）					2
10. 袴の着せ方の復讐・男子の礼装講義と模範（P68～P72）					2
11. 袴の着せ方・着装発表・中間審査					2
12. 模擬試験					2
13. 筆記試験					2
14. 袋帯のセット、実技試験、ミスの礼装着せ方					2
15. まとめ・総評と片付け					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					



シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
礼法Ⅱ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	森 奈緒子
授業の目的・目標					
1年次で学んだ礼儀作法のこころとかたちを身につけ 臨機応変な立ち居振る舞いができるようになる。					
授業の概要					
日本の伝統文化を通じて 現代に必要な礼儀作法のこころを理解する。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢、筆記テスト、動作に関するテスト)				平常点	60%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
「イラストでわかる礼儀作法基本テキスト」小笠原敬承斎著					
授業内容・授業計画					
1. 1年次の復習 礼儀作法の意義 意識づけ 美しい立ち居振る舞い① 2. 美しい立ち居振る舞い② 美しい日本語の作法① 3. 美しい立ち居振る舞い③ 美しい日本語の作法② 4. 美しい立ち居振る舞い④ 品格のある服装 心配り 5. 美しい立ち居振る舞い⑤ こころにふれる手紙と贈答 6. 食事の作法とたしなみ 7. 物の扱い 受け渡し 名刺の扱い 8. 筆記テスト 実技テスト 9. 美しい立ち居振る舞い⑥ 電話の作法 10. 美しい立ち居振る舞い まとめと復習 (注意事項) 黒のスーツ、もしくは上着を着用。 サイドの髪はまとめてください。(お辞儀の際に髪が顔にかからないようにするため) 携帯電話の電源は切り、カバンの中に入れてください。					時間数
					3
					3
					3
					3
					3
					3
					3
					3
					3
					3
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名		授業形態	学科・コース			
接遇マナーⅡ		講義・演習	ブライダル・ビューティー科			
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	30	1	小笠原 智子	
授業の目的・目標						
その状況に応じた適切な言葉遣いができ、お客様・職場の方々に、好感を持っていただけるような5大行動（笑顔・挨拶・大きな声・返事・機敏な動作）が体現できるようになる。						
授業の概要						
社会に出て働くために、1年生で学んだ内容を活かしながらおもてなしの心で、更なる接遇マナーを体験すると共に、品格ある行動を身につける。「販売」という1つの接客形態を通して、最低限の対応スキルを身につけ、すぐに実践に使えるようにする。						
成績評価の方法						
1. 平常点（主体的な授業参加度）					平常点	20%
2. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢）					学習意欲	20%
3. 筆記テスト					筆記テスト	30%
4. 総合ロールプレイング					総合ロールプレイング	30%
使用テキスト・教材						
「A4クリアファイル 40ポケット」						
授業内容・授業計画						
						時間数
1.	・振り返り（前期重要なポイント/身だしなみ） ・研修の意義目的・社会に出て働くことの理解・企業が求めている人材って… ★筆記テスト					3
2.	・振り返り（前回のテスト） ・動作 ・姿勢 ・話し方 ★黒スーツ					3
3.	・振り返り（前回の黒スーツ） ・「接客する」「販売する」というサービス					3
4.	・対応販売の流れ「待機・アプローチ～お見送り」 ①アプローチについて					3
5.	・対応販売の流れ「待機・アプローチ～お見送り」②パーソナル情報の引き出し（傾聴・共感・親しみのある会話）					3
6.	・対応販売の流れ「待機・アプローチ～お見送り」③共感力UPの為のロールプレイング（グループ対抗）					3
7.	・対応販売の流れ「待機・アプローチ～お見送り」④セールストークのポイント（商品分析シートをかいてみよう）					3
8.	・クレームの初期対応 ・総合ロールプレイング					3
9.	・インバウンド ・総合ロールプレイング					3
10.	・振り返り（ロールプレイング） ・対応販売の流れ「待機・アプローチ～お見送り」 ⑤再来店に繋がる感じのいいお見送り ★筆記テスト					3
＜注意事項＞						
① 休憩後の授業で大変ですが、時間までに席に着いているようにして下さい。 お休みした方は、次の週の授業までに資料を頂き、大事などころに線を引いたり( )の中を記入しておきましょう②の意欲に繋がる						
② 特に接遇なのでココをみます＝社会人のマナー きちんとした聴く態度（×→ムダ話し、後ろ向いたり、違うことしてたり、自分の席に座っていない）						
③ 1回目のテストの範囲＝1年生のテキストから（特に筆記テストで出たところ注意！）合格ライン60点 10回目の筆記テストの範囲＝テキスト1～9回から（前回のテストで出たところ注意！）合格ライン60点						
④ RPの内容は事前にお伝えします。合格ライン60点 ★携帯＝バッグの中に入れて授業は受けて下さい ★食べ物＝× ★飲み物＝水分補給◎						
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
企業研究		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	大橋 としみ
授業の目的・目標					
<p>就職活動の流れを理解することができるようになる。  また、企業とは何かを理解し、自己分析によって自分の適性に合った職業や職種を選択することができるようになる。</p>					
の 適性にあった業種や職種を選択することができるようになる。					
<p>社会人への意識改革を促進し就職活動するための準備をする。  企業などに雇用され働くことを前提として、就職活動に必要な情報収集の仕方を学び参加者全員で情報を共有する目的で学生にはプレゼンテーションの場がある。  幅広く情報共有することで職業適性についての分析も行う。</p>					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（積極性含む） ※未提出の実習課題（宿題）があった場合は不合格とする				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 2. オリエンテーション/ブライダル・ビューティー科の就職状況と就職活動の流れ					2
3. 企業研究・業界研究って何？					4
4. やってみよう企業・業界研究① 情報収集					4
5. やってみよう企業・業界研究② まとめ					4
6. やってみよう企業・業界研究③ 企業・業界研究ノートの作成（実習）					4
7. 8. 企業・業界研究に関する情報交換（プレゼンテーション）					4
9. インターンシップの説明・活用について ・自己分析と社会的スキルチェック					4
10. 自分分析と他人からの見た目は？意見交換 まとめ					4
これからの目標設定・学生時代にやっておくべきリスト作成					
その他			関連科目		
欠席者には使用したプリントを翌週渡します。 当日欠席により課題提出が遅れる場合は事前に受付し ます。 携帯電話の電源は切り、カバンにしまっておくこと。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
服飾造形Ⅱ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	菅 麻紀 外部講師
授業の目的・目標					
業界の最新トレンドとニュースを把握し、トータルでデザイン表現できる。					
授業の概要					
春夏・秋冬とシーズンに応じたトレンド情報をファッションも含め、総合的に理解する。また、トレンド背景に紐づく情勢や文化についても知る。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出率と提出された課題の完成度）				課 題	40%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%
3. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢）				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1	オリエンテーション				2
2	トレンドセミナー2020-21秋冬				10
3	トレンドと社会背景について考察				4
4	トレンドセミナー2021春夏				10
5	トレンドと社会背景について考察				4
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
パーソナルカラーⅡ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	60	2	大橋 としみ	
授業の目的・目標						
色を扱うプロフェッショナルとして必要な知識・コミュニケーション・技術(ドレーピング)を習得する。色彩知識を持たないお客様や一般の方に対してもある特定の配色が他の配色と比べて似合うのは何故か、演出したいイメージに色をどう使えば良いかなど分かりやすく伝えることができるようになる。						
授業の概要						
お客様が求める色の効果を感覚的な「似合う」「似合わない」を超え論理的で応用できる幅の広い色彩技能を実習を行い体験的に学習する。						
成績評価の方法						
1. 課題(提出された課題の完成度と提出率)				課題	30%	
2. 平常点(主体的な授業参加度)				平常点	30%	
3. 学習意欲(授業に取り組む姿勢、模擬試験、検定結果を含む)				学習意欲	40%	
色彩技能パーソナルカラー検定 公式テキストモジュール2:中級 ・カラーカード ・はさみ ・のり ・A4ファイル						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. パーソナルカラーアナリストの基礎知識						2
2.3 パーソナルカラー応用編①-1 色の属性と顔の見え方(実習)						4
4.5 パーソナルカラー応用編①-2 パーソナルカラー診断術(実習)						4
6.7 パーソナルカラー応用編①-3 コミュニケーションとカウンセリング術(実習)						4
8.9 パーソナルカラー応用編①-4 属性の複合的な効果の活用						4
10.11 パーソナルカラー応用編②-1 表色系-マンセル表色系						4
12.13 パーソナルカラー応用編②-2 表色系-PCCSとマンセルの互換性						4
14 パーソナルカラー応用編②-3 色名						2
15.16 パーソナルカラー応用編③-1 色が見える仕組み						4
17.18 パーソナルカラー応用編④-1 配色法(実習課題)						4
19.20 パーソナルカラー応用編④-2 カラーイメージに基づく色選び(実習課題)						4
21~23 パーソナルカラー応用編④-3 イメージに合わせたメイクデザイン(実習)						6
24 パーソナルカラー応用編 色彩調和論						2
25.26 パーソナルカラー応用編⑤ フォーシーズン分類とアレンジ						4
27~30 弱点強化と試験対策						8
その他			関連科目			
欠席者には使用したプリントを翌週渡します。解答については出席者に聞くか自らテキストを読んで記入すること。※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ブライダルプロデュース		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	選択	60	2	西原 慎吾 外部講師
授業の目的・目標					
ブライダル業界のプロとして従事するために、将来の仕事に対しての意欲・意識を高め、より実践に役立つスキルを習得し、企業から求められる社会人基礎力を養う。					
授業の概要					
職業生活に活用される、知識・技能・姿勢・応用を分野ごと学ぶ。 学外での実習では協調性やコミュニケーション能力を習得する。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	40%
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				学習意欲	60%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
1～5. ウェディングプランナーについて					時間数 10
6. 7. テーブルサービス研修					4
8. ドレスフィッティングについて					2
9. 10. ブライダルフォト・映像について					4
11～30. サロン研修					40
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
着付けⅢ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	選択	30	1	守谷 豊知 望月 奈緒美
授業の目的・目標					
成人式、卒業式、婚礼やお悔やみなど今後のお仕事に繋がる扉を開きお客様に感動を与え、与えられる豊かな知識と感性を身につけることを目標とする。きもの講師3級取得を目指す。					
授業の概要					
きもの講師3級の資格取得を目指し授業を通し装いの理解、コミュニケーションの大切さを学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、発表、模擬テスト、検定結果)				平常点	40%
				学習意欲	60%
使用テキスト・教材					
着つけ1の教材すべて使用・(テキスト・コンビネーション・ファンデーション・サッシュ・クリップ・仕立て襟付き長襦袢・足袋・タオル3)					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 着物の着付け(普段・街着)下着～小物の使い方・足袋のはき方					2
2. 帯の結び方(名古屋帯のお太鼓・太鼓柄)とたたみ方					2
3. 着物の着付け(盛装)・名古屋帯の結び方(ふくら雀)・帯の種類と用途について					2
4. ミスの式服について・振袖の着付けと袋帯の結び方(ふくら雀)					2
5. 振袖の着付けと袋帯の結び方					2
6. 花嫁講座① 花嫁姿と小物の種類と名称					2
7. 花嫁講座② 長襦袢・掛下・打掛の衿とじ・着付け順序					2
8. 9. 花嫁講座③ 花嫁用着付け					4
10. ミセスの式服について・留袖の着付けと袋帯の二重太鼓					2
11. 12. おからげの方法と実技					4
13. 14. きもの講師3級試験対策					4
15. 実技試験					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		年度	2020年度		
時間数は45分換算		科目コード			
授業科目名		授業形態	学科・コース		
接客マナー検定特講		講義・演習	ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	境 香良里
授業の目的・目標					
接客という仕事の基本を理解し、サービスと接客の基本とコミュニケーション技術を身につける。サービス接客検定3級取得を目標とする。					
授業の概要					
相手に満足を提供する「サービス」と、その行動の「接客」について学ぶ。ビジネスの場で問われる「人に快適なサービスと接客で満足してもらうための具体的な考え方、行動の仕方、話し方」を身につける。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	20%
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、検定結果)				学習意欲	80%
使用テキスト・教材					
サービス接客検定受験ガイド3級					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. サービススタッフの資質① 必要とされる要件					2
2. サービススタッフの資質② 従業要件					2
3. 専門知識① サービス知識					2
4. 専門知識② 従業知識					2
5. 一般知識					2
6. 社会常識					2
7. 対人技能① 人間関係・接客知識					2
8. 対人技能② 話し方・服装					2
9. 実務技能① 問題処理・環境整備					2
10. 実務技能② 金品管理・社交業務					2
11~15. 検定対策・過去問題					10
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					



シラバス(授業概要)				年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイクトレーニング		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	選択	60	2	木嶋・田中 吉田・戸田
授業の目的・目標					
ビューティー業界のプロとして従事するために、将来の仕事に対しての意欲・意識を高め、より実践に役立つスキルを習得し、企業から求められる社会人基礎力を養う。					
授業の概要					
職業生活に活用される、知識・技能・姿勢・応用を分野ごと学ぶ。学外での実習では協調性やコミュニケーション能力を習得する。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				平常点	40%
				学習意欲	60%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 2. モードメイクについて					4
3. 4. エステについて					4
5. 6. ボディメイク 実践					4
7~10. ブライダルメイクについて (セルフメイク検定)					8
11~30. サロン研修					40
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ネイルトレーニング		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	選択	30	1	小出 香織
授業の目的・目標					
JNAジェルネイル技能検定試験初級取得。 プロフェッショナルなネイリストとしてのジェルネイルの知識・技術を身につける。					
授業の概要					
ジェルネイルの正しい知識・技術の習得 トラブルを起こさないよう、ジェルの正しい使用方法を学び、 実際のサロンワークで生かせるような基本・応用技術を習得して、 ネイル関係、美容関係の就職に繋げる。					
成績評価の方法					
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率)				課 題	30%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平 常 点	30%
3. 学習意欲 (学習意欲、授業に取り組む姿勢、学科テスト、実技テスト、検定試験の可否)				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
1年時の教材・2年時の教材・ジェルネイル教材一式  JNA テクニカルシステム ジェル・白衣・アルミホイル・キッチンペーパー・タオル2枚					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. ジェルネイル理論					2
2. ジェルネイル基本技術・デモンストレーション・オフ					2
3. ジェルカラーリング実習					2
4.5. ジェルカラーリング実習 (相モデル)					4
6. ジェルアート ピーコック					2
7. ジェル初級全行程流れ・仕込みについて・タイム配分					2
8. ジェル初級全行程流れ デモンストレーション					2
9~13. ネイルケア・カラーリング・ジェル・ピーコック・トータル (相モデル)					10
14.15. ネイルケア・カラーリング・ジェル・ピーコック・トータル・仕込み (本番モデル・相モデル)					4
その他			関連科目		
※各工程ごとに技術確認をし、出来ていない部分は次回再確認する。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
キャリアプランⅡ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	佐々木 史
授業の目的・目標					
①就職活動を通じて、自分の特性をより深く把握する。 ②コミュニケーション能力を強化する。 ③採用選考への対応力を強化する。 ④社会人マナーを身につけ、社会に出る準備をする。					
授業の概要					
自分の特性をより深く分析し、就職活動に役立てる。コミュニケーション能力をさらに強化して自己アピール力につなげる。卒業に向けて社会人としての自覚を持つ。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出率と提出された課題の完成度） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢）				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
独自に作成したワークシートと就職に関する資料を活用する					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 今年の就職活動の傾向と個々の活動状況の確認					3
2. エントリーシート・履歴書の書き方の復習と書類送付のポイント					3
3. 自己PR・自己紹介文の書き方					3
4. 面接の種類と対策① グループディスカッション（1）					3
5. 面接の種類と対策③ 個人面接					3
6. 面接の種類と対策④ グループ面接					3
7. 社会人基礎力について① 社会人とキャリアデザイン					3
8. 社会人基礎力について② 前に踏み出す力					3
9. 社会人基礎力について③ 考え抜く力					3
10. 社会人基礎力について④ チームで働く力（1）					3
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
産学連携プロジェクトII		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	菅 麻紀
授業の目的・目標					
<p>コミュニケーション能力、企画力を高めることができる。 各自がこれまでの学習成果を確認することができる。 ブライダル・ビューティー科の認知度を高め、就職率を上げる。</p>					
授業の概要					
<p>1年次、またはこれから学ぶブライダル・ビューティー科での授業で得た技術と知識を集結させ、それを成果物として発表することで自らの技量を客観的に捉え、不足部を補い、就職に役立てる。</p>					
成績評価の方法					
<p>1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）</p>				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 〈オープンキャンパス〉概要説明・ 取り組みと役割分担					2
2. 情報収集・分析・考案					2
3. プレゼン、修正					2
4. 制作					2
5. 実施・振り返り					2
6. 〈子供ヘアメイクショー〉概要説明・ 取り組みと役割分担					2
7. 情報収集・分析・考案					2
8. プレゼン、修正					2
9.10. 制作					2
11.12. 実施・振り返り					2
13. 〈輪くぐさん〉概要説明・ 取り組みと役割分担					2
14. 情報収集・分析・考案					2
15. プレゼン、修正					2
16.17. 制作					2
18~20. 実施・振り返り					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
卒業制作		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	120	1	菅・岡野・辻本 前田・小出
授業の目的・目標					
自身のクリエイションをコンセプチュアルに魅せる手法を学ぶ。 また多種多様なアーティストと協同し、作品をディレクションする力を身につける。					
授業の概要					
クリエイションにおけるディレクションの集大成として 「デザイン・ア・ラ・モード2021」にて、ショーステージと展示制作を行う。					
成績評価の方法					
課題・平常点・学習意欲を総合評価する。				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1	オリエンテーション(昨年度の振り返り)		5	28.29 実制作① 相モデルにて実施	5
2	卒業制作のテーマ設定		5	30.31 実制作② 相モデルにて実施	5
3.4	リサーチ・考案・企画		5	32.33 実制作③ モデル候補制作	5
5.6	プレゼンテーション		5	34 分掌決定	5
7.8	全体テーマと作品の構成		5		
9.10	ディスカッション		5		
11.12	資料収集・考察		5		
13.14	デザイン作成		5		
15.16	試作品作成		5		
17.18	企画書制作(パワーポイントにて)		5		
19.20	プレゼンテーション		10		
21	デザイン案の修正		10		
22	テクニックについて再検討		10		
23~25	モデル選考会		10		
26.27	役割分担・モデル候補決定		10		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)				年度	2020年度	
時間数は45分換算				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ブライダル・ビューティー 特別実習Ⅱ		講義・演習		ブライダル・ビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	30	1	菅・木嶋 カルフォ・外部講師	
授業の目的・目標						
<p>普段の授業で受けられない技術や知識を体験、聴講することで自分に足りないものは何であるかという自覚を持たせる。 また今後の授業や作品、就職活動に役立てることを目的とする。</p>						
授業の概要						
<p>ビューティー見本などの見学を通し業界の今を知る。 卒業制作、対外向けのコンクールに対応できる魅力的な作品作りのテクニックを学ぶ。</p>						
成績評価の方法						
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課 題	30%	
				平常点	30%	
				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
1. 2. シュウウエムメイクアップコンテストのためのメイク発想(木嶋先生)					時間数	4
3. 4. デザイン発想 (カルフォ先生)						4
5~7. 東京ネイルエキスポ2020						6
8. 9. 文化服装学園文化祭見学・東京リサーチ						4
10. 11. 企業様来校〈業界について〉						4
12. 13. 就職講話 ブライダル系						4
14. 15. 就職講話 ビューティー系						4
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
研修旅行		講義・演習		ブライダル・ビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	60	2	専任教員
授業の目的・目標					
国外の歴史・文化・生活に触れ、視野を広げる。 日本と海外のデザインの違いなどを学ぶ。 海外生活やグループ行動を通し、生活力や協調性を身につける。					
授業の概要					
約一週間の海外滞在を通し、国外の歴史・文化・生活などに触れる。					
成績評価の方法					
参加意欲と姿勢。レポートの完成度。				平常点	50%
				レポート	50%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
1. オリエンテーション① 2. 3. オリエンテーション② 4. 5. オリエンテーション③ 6～30. 海外研修					時間数 2 4 4 50
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。					